

審議会等の議事の要旨（要点）

（基本情報）

会議名称	立川市環境審議会
開催日時	令和元年5月27日（月曜日）10時00分～12時00分
開催場所	立川市役所本庁舎2階210会議室
次第	1. 立川市第2次環境基本計画の中間見直しについて ①立川市環境に関するアンケート結果報告 ②環境に関するトピックス 2. 環境ブック特集について
配布資料	（事前配布） 資料1 立川市環境に関するアンケート集計結果報告書（案） （当日配布） 資料2 立川市第2次環境基本計画見直しスケジュール 資料3 環境に関するトピックス 資料4 環境ブック特集について
出席者	〔委員〕 会長 原 剛、副会長 甲野 毅、和田 信行、加藤 禮子、八木 和夫、齋藤 孚彦、村田 佳壽子、山下 英俊、中島 孝昌、中村 裕、田中 良明(敬称略) 〔事務局〕 小宮山 克仁（環境下水道部長）、横塚 浩一（環境対策課長）、八谷 俊太郎（環境推進係長）、柚木 正史（環境指導係長）、桜井 優（温暖化対策係長）、山口 文寿（環境推進係）
公開及び非公開	公開
傍聴者数	2人
会議結果	1. 立川市第2次環境基本計画中間見直しについて ・アンケート結果について意見をいただいた。 ・年齢別のクロス集計を追加し、次回にアンケート結果の最終報告を行う。 2. 環境ブック特集について ・世界のエネルギー事情、SDGs、開発と保全等を特集にする意見があり、次回再度意見をいただく。
担当	環境下水道部環境対策課環境推進係 電話 042-528-4341

第 11 期 第 5 回立川市環境審議会 会議録

開催日時 令和元年 5 月 27 日（月曜日） 午前 10 時 00 分～12 時 00 分

開催場所 立川市役所本庁舎 210 会議室

出席者〔委員〕会長 原 剛、副会長 甲野 毅、和田 信行、加藤 禮子、八木 和夫、齋藤 孚彦、村田 佳壽子、山下 英俊、中島 孝昌、中村 裕、田中 良明（敬称略）

〔事務局〕小宮山 克仁（環境下水道部長）、横塚 浩一（環境対策課長）、八谷 俊太郎（環境推進係長）、柚木 正史（環境指導係長）、桜井 優（温暖化対策係長）、山口 文寿（環境推進係）

1. 立川市第 2 次環境基本計画の中間見直しについて

- ・事務局より立川市環境に関するアンケート集計結果報告書（案）についての説明を行った後、各委員より意見をいただいた。

○委員意見

- ・アンケートの回収率が低い。回収率を上げる工夫が必要。
- ・「どちらでもない」という回答多い。自分の考えを持たないことの反映。
- ・アンケート結果をどのように見直しに反映させるのか？
- ・施策を行うには、行政のリーダーシップが必要。情報が市民にうまく伝わっていない。立川市の環境に対するスローガン、啓発が重要である。
- ・回答の選択肢に「どちらでもない」は必要か？
- ・回答の選択肢に「どちらでもない」は必要である。ない場合、無回答が増える。
- ・若い人は、自分にとって身近な問題にならないと行動しない。
- ・アンケート結果にクロス集計がないが、今後示されるのか？
⇒年齢別のクロス集計を行う（事務局）
- ・「あなたは環境問題に対して積極的に取り組んでいるか」という設問に対して、積極的に取り組んでいるという回答が減っている。これは、どの調査でも同じ傾向が出ている。
- ・何をすれば、環境にどれだけ貢献できるかを示すことができないと市民は行わない。何度も言わないと伝わらない。行政の役割は増大している。
- ・アンケート結果がすべてではないが、取りまとめをされた事務局に感謝します。
- ・市の施策に一定程度の効果がでており、特に困った問題がないことが、「どちらともいえない」という回答を増やした可能性がある。
- ・環境全体に関心はあるが、個別の行動に必ずしも結び付かない。環境のどの分野に重点を置いた施策を考えるのか。効果を示さないと人は、動かない。
- ・事業者は、幅広い意味でビジネスチャンスを考えているので、何かを行うとビジネスチャンスにつながるような設問でないと回答しにくい。

- ・生活環境について効果が出ていると感じる。環境問題については、個人が本当にやらなくてはならないことが解らない。行政からの情報提供が大切である。
- ・アンケートの自由記述欄に、参考になることが多い。
- ・環境問題は、関心のある人とならない人の差が大きい。
- ・様々なことを環境問題として、環境に押し付けている。環境の概念が広すぎる。

2. 環境ブック特集について

- ・事務局より資料4で今までの環境ブック特集のタイトル一覧についての説明を行った後、各委員より意見をいただいた。

○委員意見

- ・エネルギー利用について過渡期を迎えているので、世界のエネルギー事情についてを取り上げてみてはどうか。
 - ・SDGsを取り上げてみては。
 - ・開発と保全（玉川上水や根川）、農地保全の意義。
- ⇒次回にあらためて意見をいただくこととなった。

以上